

安全上のご注意

⚠ 警告 (人身事故・ケガの原因となります)

- 本商品を異なる用途には使用しないでください。
- 施工後、専門職以外の方は屋根に登るなどの行為はしないでください。滑りやすく落下事故やケガの原因となったり、雨漏りの原因にもなります。
- ハゼ部分の取扱いは、手袋等を着用するなど、ケガの防止をしてください。
- 吊子の取り付け位置を守り、確実に固定してください。
- 高所・不安定な場所に放置しないでください、落下の原因になり、たいへん危険です。
- 雨天での工事は安全上お避けください。雨に濡れると滑りやすく危険です。
- 工事に当たっては、確実な足場、安全装備（安全帯、ヘルメットなど）を確保の上、施工ください。

⚠ 注意

- ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- 出荷時には万全を期しておりますが、万一商品に欠陥が見られる場合は使用しないでください。
- 重い物をのせたり、強い衝撃を与えるなどの乱雑な取扱いはお避けください、キズ・変形の原因になります。
- 商品をそのまま放置しないでください。キズ発生を防ぐためシート等で保護しケースに入れて保管してください。

※本書に記載されている以外の用途・使用により生じた事故や損傷、天変地異・人為的環境公害、火災などによる損傷や事故につきましては弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

OTIS
株式会社 オーティス

ホームページアドレス <http://www.otis-web.co.jp>

〈本 社〉 〒578-0955 大阪府東大阪市横枕南5-3
TEL.072-966-1901 FAX.072-966-1909

■商品改良のため予告なしに変更することがあります。ご了承下さい。
■印刷物と実物では、色が多少異なる場合があります。ご了承下さい。
■このカタログの内容は、2017年4月現在のものです。

H30.3.3000D

OTIS

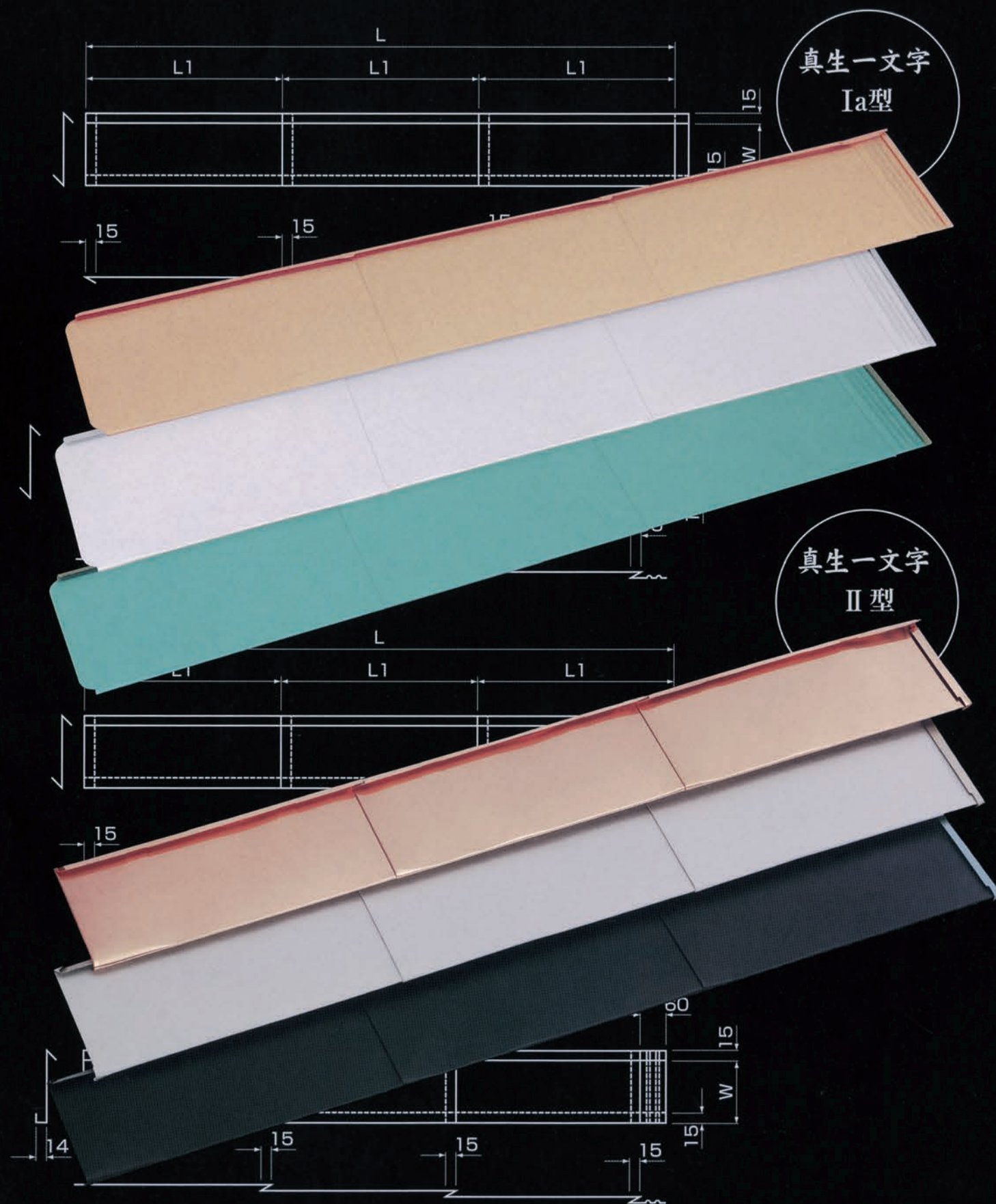
速くて簡単、きれいな仕上がり
成型屋根材

真生一文字

デザインの
可能性を
広げよう。

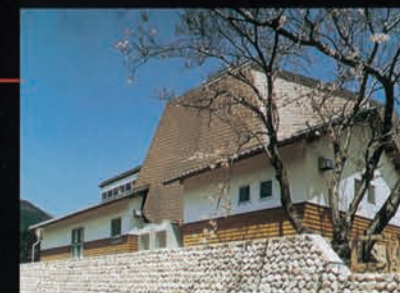
SINSEI
ICHIMONJI

インスピレーションされたデザイン、 そのままに。



真生一文字
Ia型

真生一文字
II型



建築家のあらゆる美意識に応えたい。そんな思いから更に様々な用途に応えられるようになった真生一文字。日本古来のスタイルを重んじる建築物から、意匠力を求められる現代建築物まで、いろいろな屋根形状に柔軟に追従します。マテリアルやカラーバリエーションも多彩に取り揃えております。

真生一文字 Ia型・II型

スピーディ&カンタン施工で独創的な意匠を創り出す真生一文字 I 型・II 型を紹介いたします。

銅・緑青銅・硫化銅

日本古来の建築材である銅のマテリアルバリエーションから商品データまでを紹介いたします。

特殊材

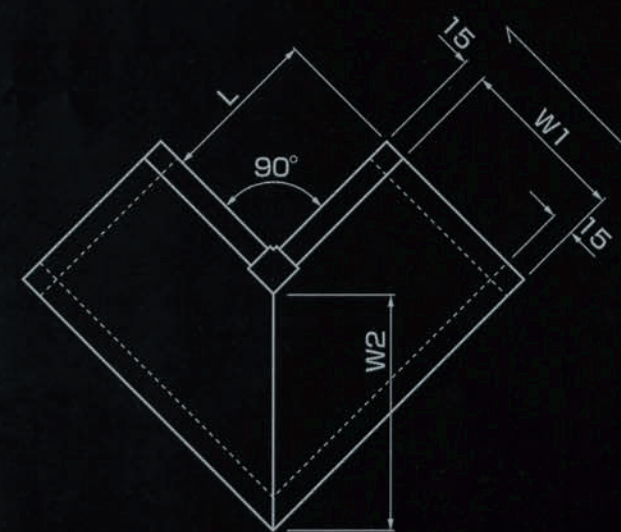
現代建築を自由に表現するマテリアルバリエーションから商品データまでを紹介いたします。

商品ラインナップ・仕様一覧

真生一文字の標準仕様を紹介いたします。

設計・施工のポイント/納まり図(参考)

美しく、安全に葺き上げるまでの一例を紹介いたします。
屋根各部の納まり要領を紹介いたします。



真生一文字3つの性能

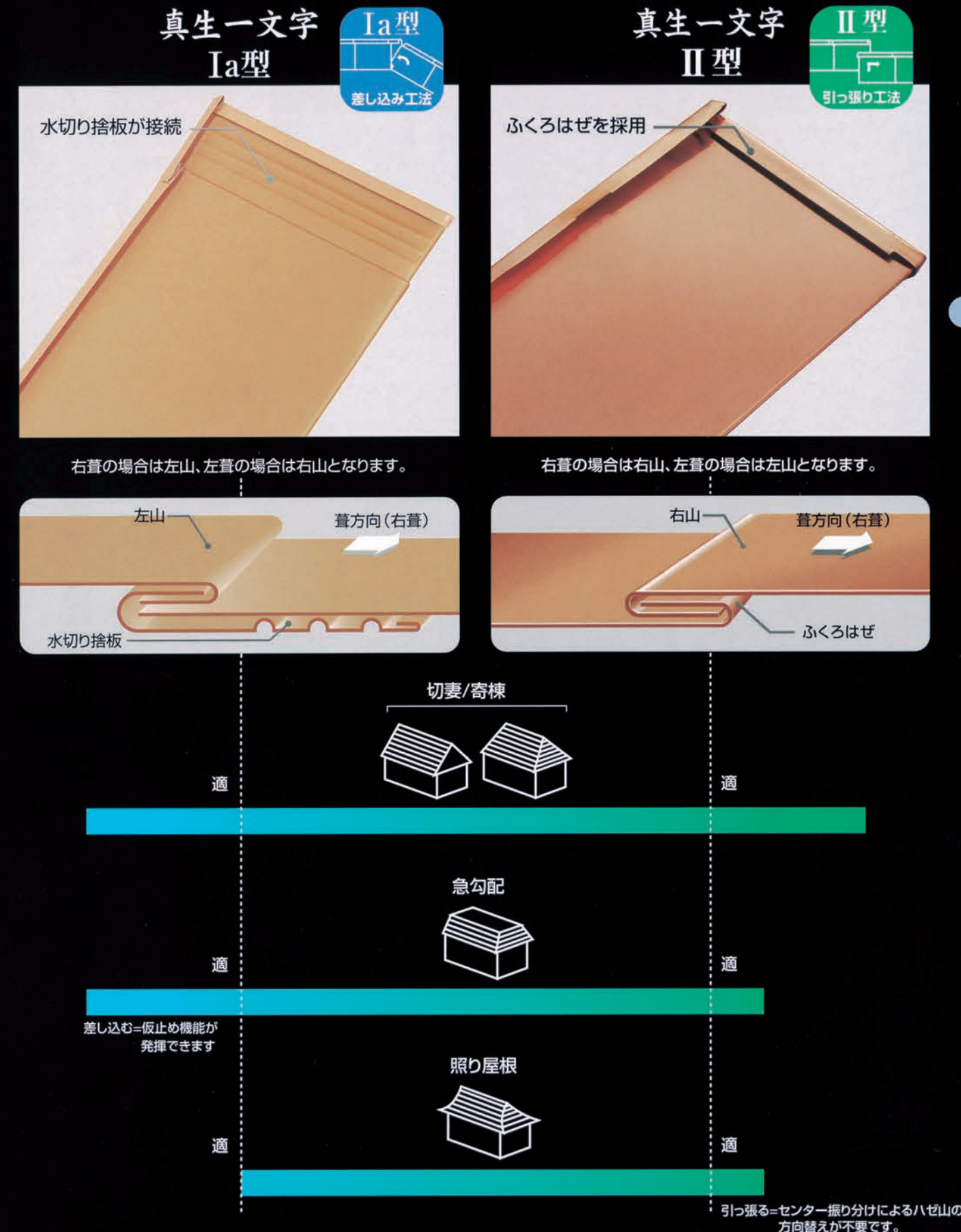
意匠性・機能性・施工性。全てに優れているのがオーティスの真生一文字です。

真生一文字は、オーティスの長年の経験から、様々な屋根デザインを表現するのに最適なサイズと商品構成を展開しています。さらに真生一文字の3大性能である意匠性・機能性・施工性に優れた、高い信頼を誇る本格派の屋根材です。



真生一文字の屋根材は2タイプ

幅広い屋根デザインが表現できます。



銅、緑青銅、硫化銅

移り変わる時が銅の色を変える。
格調高い光沢から味わい深い色合い。
そして日本古来の伝統美へ。



国魂神社
小木建築設計室
三重県



瀧宮神社
三原建設(株)
広島県



似ノ島合同庁舎
(株) 杉田三郎建築設計事務所
広島県



鈴鹿馬子倶会館
(株) 坂倉建築研究所
三重県

銅、緑青銅、硫化銅

特殊材

現代建築物を自由に表現する
マテリアルの多彩なバリエーション。



富士エクセレント小野クラブ
(株)日建設計
兵庫県



しらさぎ台地区センター
野口政司建築事務所
徳島県



大納言
外村設計事務所
熊本県



K邸
山内建築工務
大分県



海鮮の国
イセキ(株)
千葉県

特殊材

商品ラインナップ

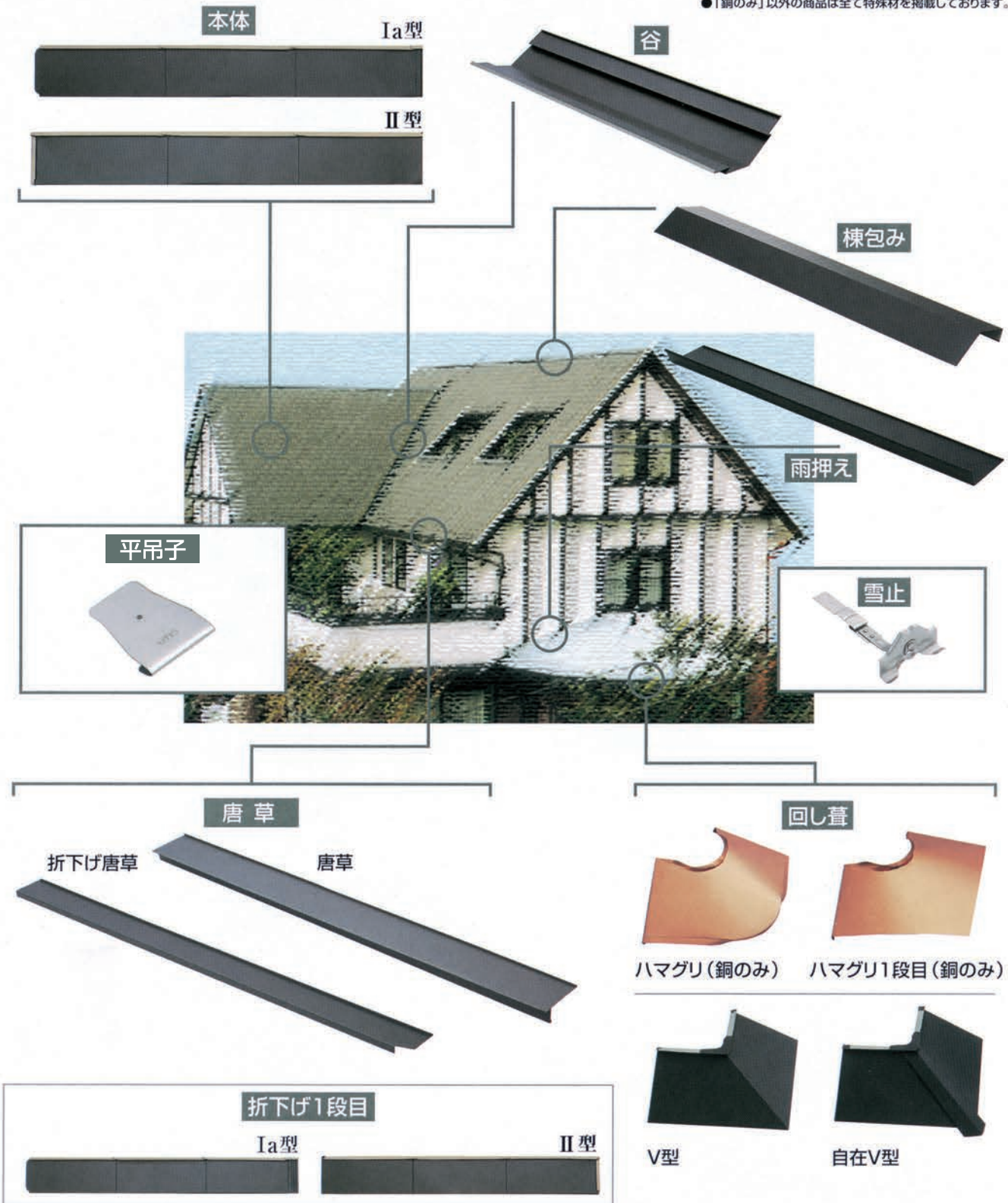
あらゆるデザインに対応するための商品構成。

伝統の「一文字葺」を簡単施工で表現する真生一文字。あらゆる屋根形状に追従するため、その商品構成は本体から役物まで多種多様に取り揃えております。

いろいろ選べる多彩なカラーバリエーション。

デザインにあわせて選べるカラーバリエーション。また、カタログ記載の色以外でもご相談に応じますので、思い通りの色が選びいただけます。

●「銅のみ」以外の商品は全て特殊材を掲載しております。



商品仕様一覧 (標準仕様品)

○ 印 = 在庫品
○ 印 = 受注品 (※納期についてはお問い合わせください。)
— 印 = 生産いたしません

分類		仕様		銅 (P7~12)								特殊材料 (P13~18)								用途・特徴				
				銅		緑青銅 (G)		硫化銅 (B1 B2)		カラーステンレス		亜鉛メッキステンレス		カラーガルバリウム		フッ素ガルバリウム								
		型式	板厚 (mm)	Ia型	II型	Ia型	II型	Ia型	II型	Ia型	II型	Ia型	II型	Ia型	II型	Ia型	II型							
本 体	右 葺・左 葺	106 定尺 縦ハッチ	0.3	○		○		○		○		○		○		○		ひさしや小屋根に 最適のサイズです。						
			0.35	○		○		○		○		○		○		○								
			0.4	○		○		○		○		○		○		○								
		137 定尺 縦横ハッチ	0.3	○		○		○		○		○		○		○			使用範囲が広い 汎用サイズです。					
			0.35			○		○		○		○		○		○								
			0.4	○		○		○		○		○		○		○								
		182 尺五 縦横ハッチ	0.3	○		○		○		○		○		○		○				大屋根に対応。 設計領域が広がります。				
			0.35			○		○		○		○		○		○								
			0.4	○		○		○		○		○		○		○								
		197 尺五 縦五ハッチ	0.3	○		○		○		○		○		○		○					屋根中央から左右の 振り分けに使用。			
			0.35			○		○		○		○		○		○								
			0.4	○		○		○		○		○		○		○								
	258 尺五 縦四ハッチ	0.3	○		○		○		○		○		○		○		折下げ唐草用の 1段目本体です。							
		0.35	○		○		○		○		○		○		○									
		0.4	○		○		○		○		○		○		○									
	中央 葺	本体 全型式 対応	0.3	○		○		○		○		○		○		○			美しいR型下り棟が 表現出来ます。					
			0.35	○		○		○		○		○		○		○								
			0.4	○		○		○		○		○		○		○								
			0.3	○		○		○		○		○		○		○				シャープな下り棟が 表現出来ます。				
			0.35	○		○		○		○		○		○		○								
			0.4	○		○		○		○		○		○		○								
	ハ マ グ リ	本体 全型式 対応	0.35	○		○		○		○		○		○		○			意匠性の高い下り棟が 表現出来ます。					
			0.3	—		—		—		—		—		—		—								
			0.35	○		○		○		○		○		○		○					一般的な本体用の 唐草です。 (軒先部・ケラバ部兼用)			
0.4			—		—		—		—		—		—		—									
0.3			—		—		—		—		—		—		—		優れた水切り機能の 唐草です。 (軒先部・ケラバ部兼用)							
0.35			○		○		○		○		○		○		○									
唐 草	共通 役物	0.3	—		—		—		—		—		—		—			棟部納めに 使用します。						
		0.35	○		○		○		○		○		○		○									
		0.4	○		○		○		○		○		○		○				壁との取り合いに 使用します。					
		0.3	—		—		—		—		—		—		—									
		0.35	○		○		○		○		○		○		○		谷部納めに 使用します。							
		0.4	○		○		○		○		○		○		○									
棟 包 み	共通 役物	0.3	—		—		—		—		—		—		—			屋根からの落雪を 防ぎます。						
		0.35	○		○		○		○		○		○		○									
		0.4	○		○		○		○		○		○		○				取り付け用金具。					
		0.3	—		—		—		—		—		—		—									
		0.35	○		○		○		○		○		○		○									
		0.4	○		○		○		○		○		○		○									
雨 押 え	谷	共通 役物	0.3	—		—		—		—		—		—		雪止	足付き (先付け用)	◎		○	○	◎ (SUS304) (塗装品の場合は色目を指定ください。)	◎ (SUS304)	—
			0.35	○		○		○		○		○		○										
平 吊 子	共通 役物	0.3	—		—		—		—		—		—		—		◎ (鋼生地)	◎ (鋼生地)	◎ (鋼生地)	◎ (鋼生地)	◎ (鋼生地)	◎ (鋼生地)	◎ (鋼生地)	
		0.35	—		—		—		—		—		—		—									

◆上表 (商品仕様一覧) 以外の型式・材料等については、別途ご相談ください。

◆亜鉛メッキステンレスについて

※上表板厚表示は素地 (SUS430) の板厚です。 ※メッキ厚を含めると板厚が0.5以上となりハゼ校め、納めに困難な場合があります。
※亜鉛メッキ特有の色むらは、ご了承ください

material & color

銅

(三宝伸銅)

銅色は、赤銅色から褐色、暗褐色、黒褐色へ、時の流れと共に変化してゆき、最後は安定した緑青となります。また、銅は大気に触れると酸化皮膜をつくり、材質そのものを保護する特性を持ちます。

銅

緑青銅

(朋和处理)

伝統的日本家屋から近代的建築物まで。
銅が緑青の色になるまで10~15年の歳月を要します。オーティスでは天然緑青の主成分を特殊樹脂塗料に配合し深い色合いを表現します。

G

硫化銅

銅板の発色過程をとどめた、重厚な色合いのブラウンとブラック。特殊薬剤で均一に着色し、防錆加工を施しているため、しっとりとした深みのある色合いを長く楽しめます。

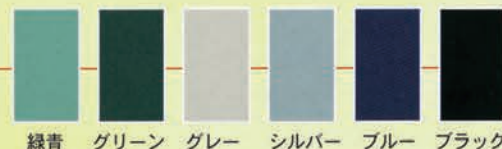
B1

B2

●緑青銅、硫化銅については朋和处理以外の材料についても別途ご相談下さい。

カラーステンレス

優れた耐食性を持つステンレス鋼板(SUS304)をベースに、耐候性の高いシリコンポリエステル樹脂系塗料を焼き付け塗装しています。



亜鉛メッキステンレス

(日新製鋼タフテンZ)

ステンレス鋼板(SUS430)に厚目の亜鉛メッキを特殊化成処理を行うことにより、“いぶし瓦調”に仕上げました。熱伸縮も少なく、独創的な意匠を表現できます。

グレー

カラーガルバリウム

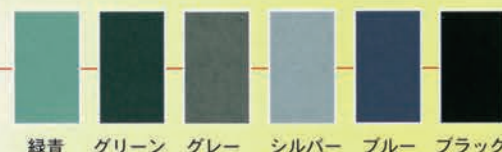
加工性・経済性に優れた溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ鋼板(ガルバリウム鋼板)に、耐候性の高い高級樹脂塗料を焼き付け塗装しています。



フッ素カラー

ガルバリウム

最高級のフッ素樹脂塗料を焼き付けした溶融55%アルミニウム亜鉛合金メッキ鋼板(ガルバリウム鋼板)です。塗膜が自然環境での経年変化を防ぎます。



●上記以外の原板についても別途ご相談下さい。

※原板については原板メーカーの品質、注意事項をご確認の上、ご採用下さい。
印刷上実際の色と多少異なります。ご了承ください。

材料と板厚については商品仕様一覧(P.10)をご参照ください。

商品図面・データ

		右葺								左葺							
本体	Ia型																
	II型																
	※銅は右葺き左葺きがリバーシブルで使用できます。																
データ表	型式	サイズ (mm)			有効面積 (m ² /枚)	必要枚数		入数 (枚)	型式	サイズ (mm)			有効面積 (m ² /枚)	必要枚数		入数 (枚)	
		W	L	L1		m ² 当り	坪当り			W	L	L1		m ² 当り	坪当り		
	106	106.5	960	320	0.1022	9.78	32.29	33	106	106.5	960	320	0.1022	9.78	32.29	33	
	137	137.5	1077	359	0.1481	6.75	22.28	23	137	137.5	1077	359	0.1481	6.75	22.28	23	
	182	182.5	1077	359	0.1966	5.09	16.79	17	182	182.5	1077	359	0.1966	5.09	16.79	17	
	197	197.4	1230	410	0.2428	4.12	13.59	14	197	197.4	1230	410	0.2428	4.12	13.59	14	
258	258	1230	410	0.3173	3.15	10.4	11	258	258	1230	410	0.3173	3.15	10.4	11		
折下げ1段目	Ia型																
	II型																
	※折下げ唐草と併用 組み込部ハゼカット仕様																
データ表	型式	サイズ (mm)			有効面積 (m ² /枚)	必要枚数		入数 (枚)	型式	サイズ (mm)			有効面積 (m ² /枚)	必要枚数		入数 (枚)	
		W	L	L1		m ² 当り	坪当り			W	L	L1		m ² 当り	坪当り		
	106	106.5	960	320	0.1022	9.78	32.29	10	106	106.5	960	320	0.1022	9.78	32.29	10	
	137	137.5	1077	359	0.1481	6.75	22.28		137	137.5	1077	359	0.1481	6.75	22.28		
	182	182.5	1077	359	0.1966	5.09	16.79		182	182.5	1077	359	0.1966	5.09	16.79		
	197	197.4	1230	410	0.2428	4.12	13.59		197	197.4	1230	410	0.2428	4.12	13.59		
258	258	1230	410	0.3173	3.15	10.4	258		258	1230	410	0.3173	3.15	10.4			

商品図面・データ

唐 草		折下げ唐草		棟包み	
型式	入数 (枚)	型式	入数 (枚)	型式	入数 (枚)
共通役物	10	共通役物	10	共通役物	10

雨押え		谷		雪 止	
型式	入数 (枚)	型式	入数 (枚)	型式	入数 (枚)
共通役物	10	共通役物	5	共通役物	50

平吊子	
型式	入数 (ヶ)
共通役物	500

設計・施工上のポイント

真生一文字をより美しく、より安全に葺き上げていただくための一例として、次の事項にご注意ください。

設計上のポイント

屋根勾配と「流れ長さ」について

屋根面の「流れ長さ」が長くなるほど軒先での水量は加算され、大きくなります。弊社商品は 2寸5分勾配以上 としていますが、屋根形状や「流れ長さ」、その他地域に応じた屋根勾配の設計が必要です。

(頂上が限りなくゼロ勾配となるドーム屋根・アーチ屋根などは、弊社ハウテックルーフをご使用ください)

下葺材(防水シート)の選定

下葺材(防水シート)は アスファルトルーフィング22kg以上(JIS A6005:940g/m²相当品) をご使用ください。特に緩勾配(水の流れが遅い)や谷部(水が集中)は、暴風雨等条件によって漏水を誘発しやすいため、2重張りにするかゴムアスファルト系等を使用することが有効です。

釘、ビス等の選定

野地面の種類により、釘、ビス等の選定 も異なります。(詳しくはファスニングメーカーへお問い合わせください)

選定の一例 木下地・パライトモルタルの場合…スクリュー釘 φ2.6×19(mm)以上
硬質木片セメント板の場合…ビスφ4.6×18(mm)以上

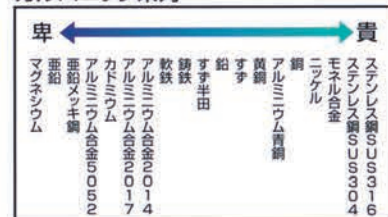
積雪地域対策

屋根面からの落雪による被害を避けるには 雪止 が必要です。また、「すがもり」を防止するためには、充分な 断熱設計 をしてください。

異種金属の電蝕について

異種金属同士が接触すると、それぞれの金属がもつ電位差により、低い電極(卑)の金属がイオンとなって溶け出します。この現象を 電蝕 といい、電位差が大きくなるほど腐蝕が著しくなります。電位差が少ない場合(ステンレス鋼と銅等)は特に問題ないとされています。電位差が大きい場合(ステンレス鋼と鉄等)は絶縁物を介在させる等の注意が必要です。

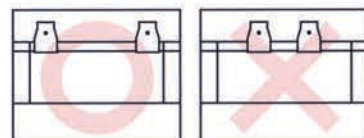
ガルバニック系列



施工上のポイント

吊子の取り付け

一文字葺は耐風圧強度に優れた屋根ですが、吊子の取り付け方法により強度が左右されます。右写真のように、必ず 1コマに2ヶ所、縦ハゼの近く に確実に固定してください。



ハゼ絞めについて

ハゼ部分の全つぶしはしないでください。(ハゼ部分の適当な「スキマ」は 毛細管現象 による水の進入を防ぐ役割があります) 右図のように「カタナバ」等で「スキマ」を設けるように、ハゼ絞めを心がけてください。



縦ハゼの調節

墨付けに合わせて拍子木等で調節してください。縦目地が美しく仕上がります。

Ia型の場合… 図1の様に下ハゼ10mm程度に釘打ちし、図2の様に調節してください。

II型の場合… 図3の様に本体接続後に調節してください。

※注意:横方向に過剰な力を加えないでください。
ズレ・ハズレの原因となります。

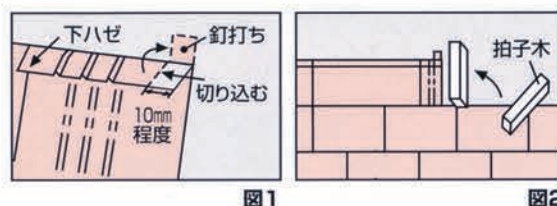


図1

図2

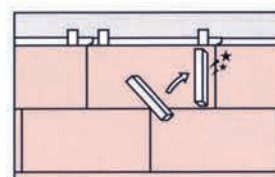


図3

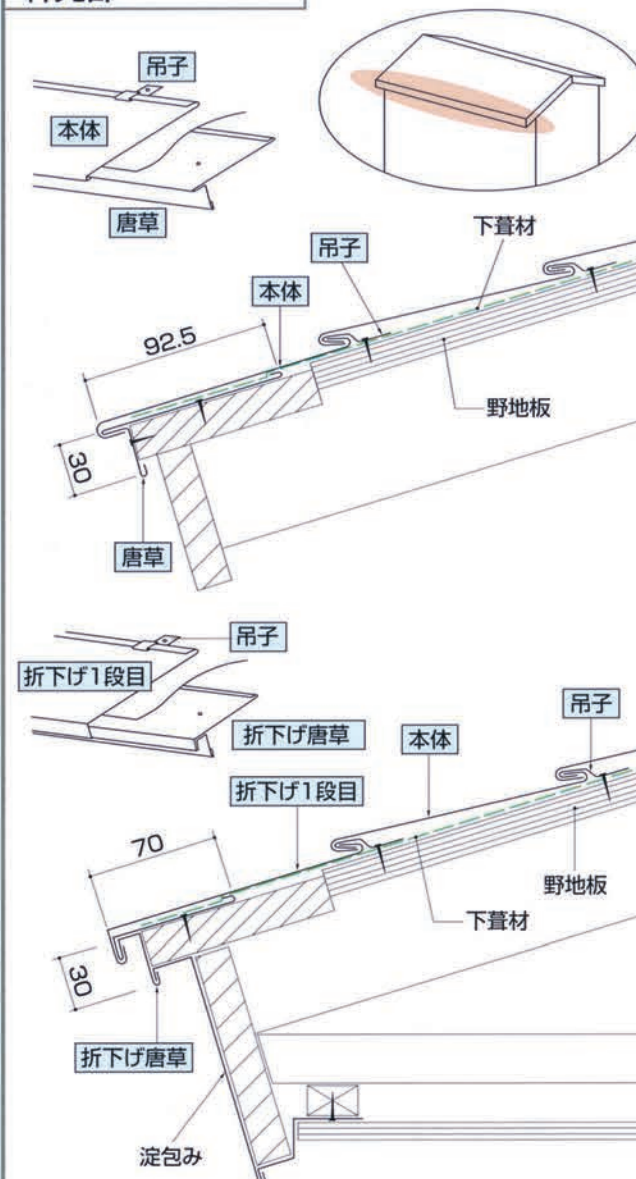
養生(屋根面を保護してください)

次のような場合は充分な養生が必要です。

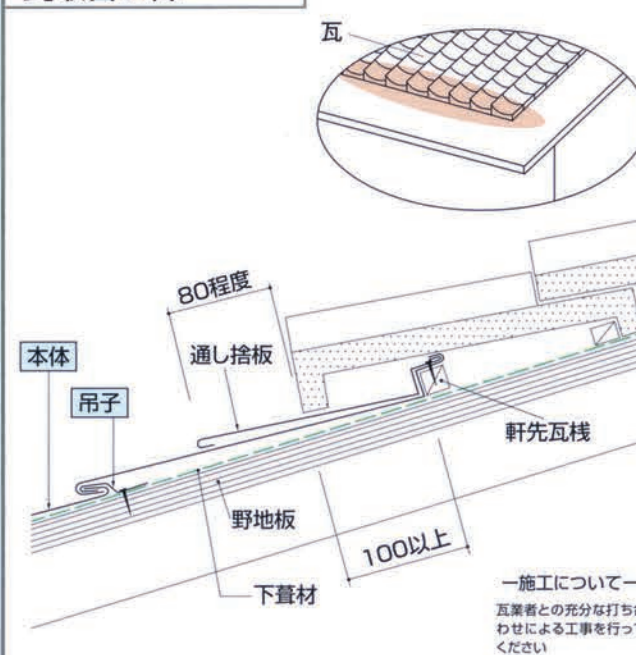
- ・屋根面を歩く場合
- ・しっくい、モルタル、リシン等で汚れる恐れのある場合
- ・溶接作業のある場合
- ・軒先部に梯子をかける場合

各部 納まり(参考)

軒先部

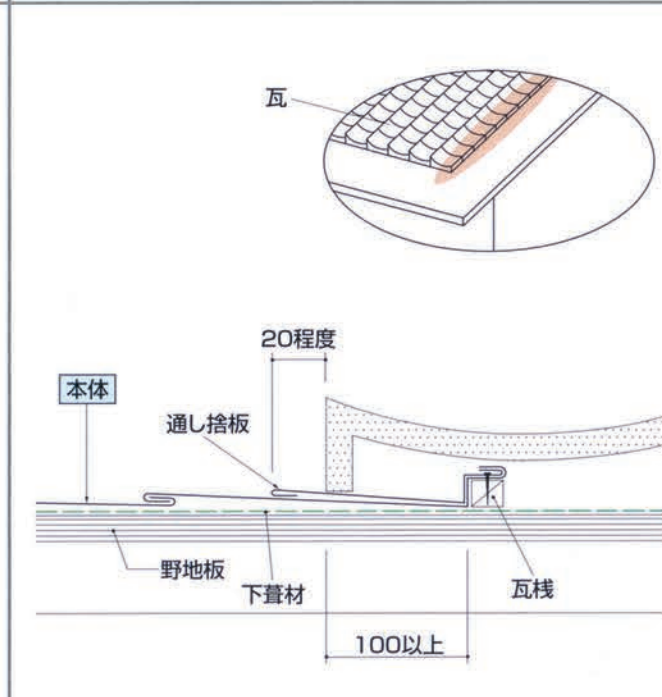
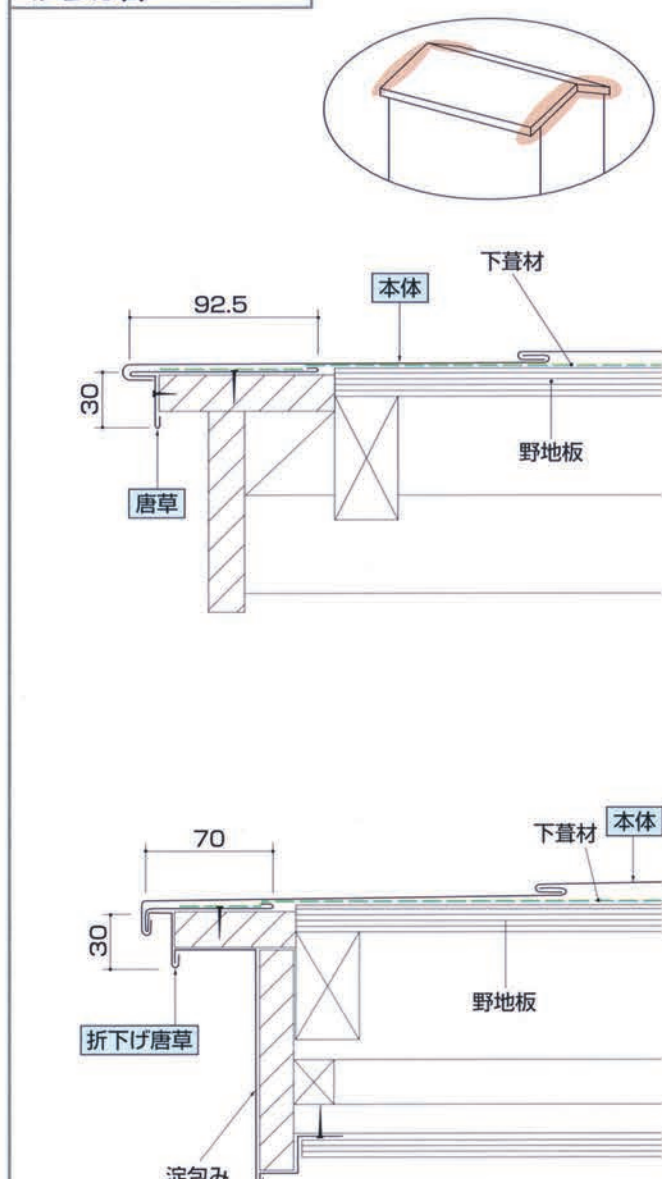


瓦取合い部



一施工について一
瓦業者との十分な打ち合
わせによる工事を行って
ください

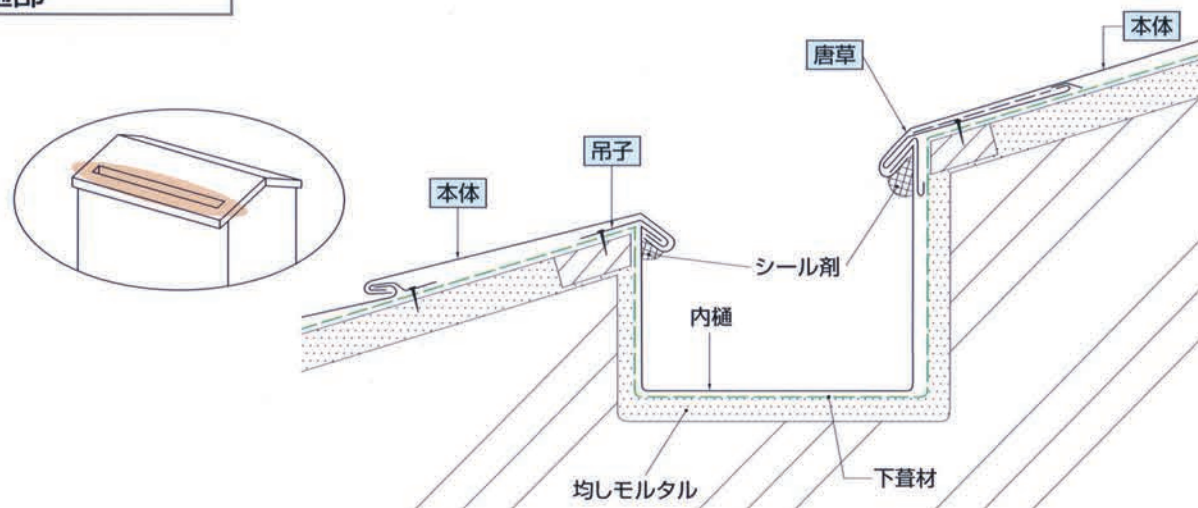
けらば部



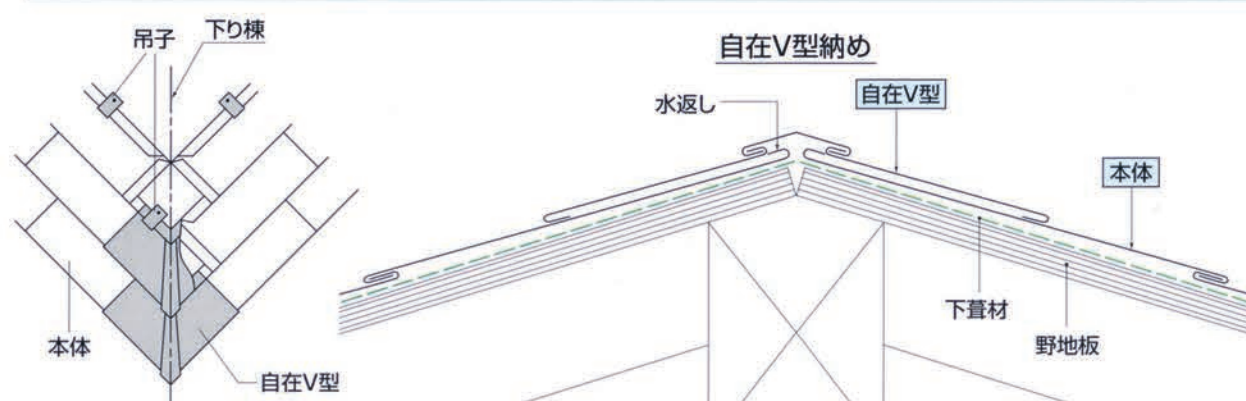
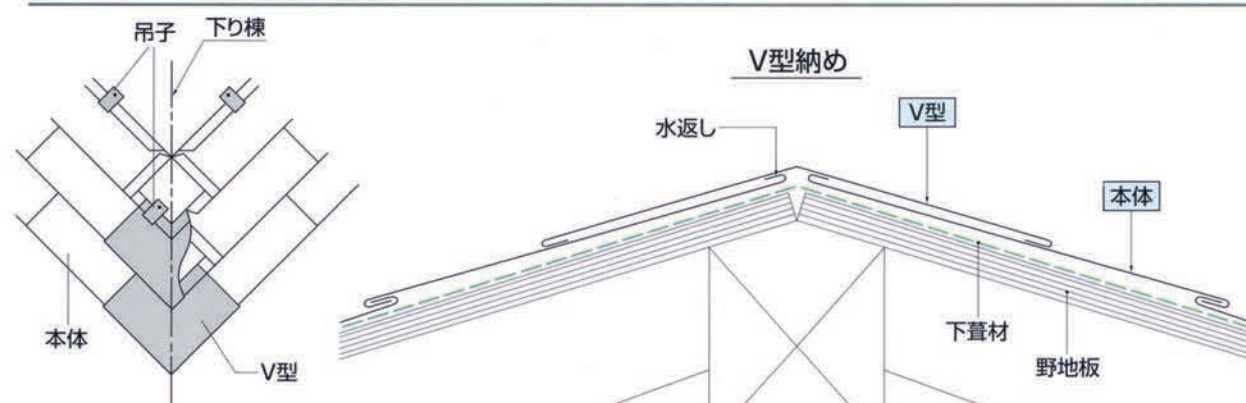
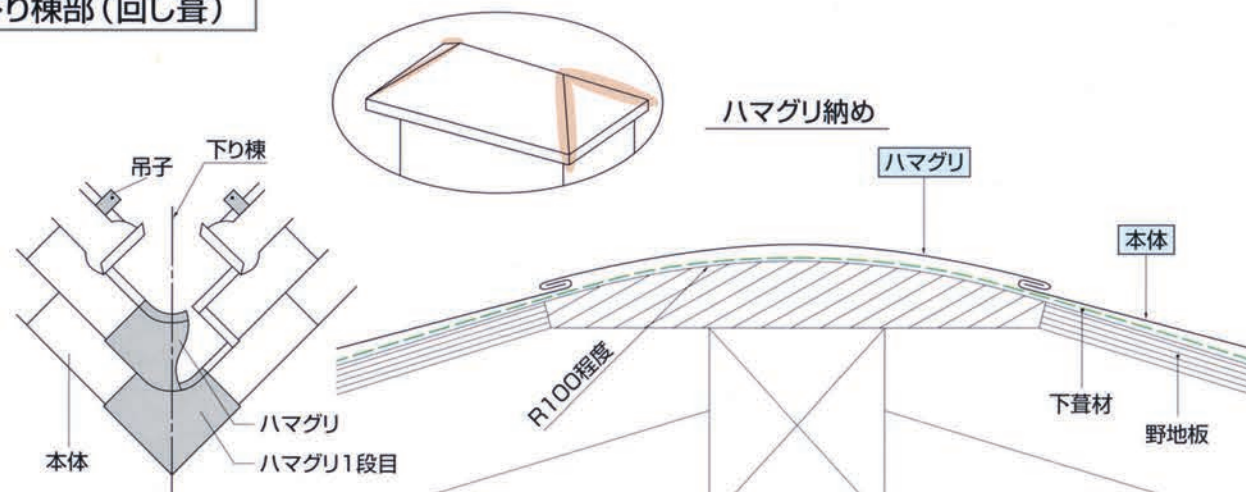
内は弊社標準仕様品です。

各部納まり(参考)

内樋部

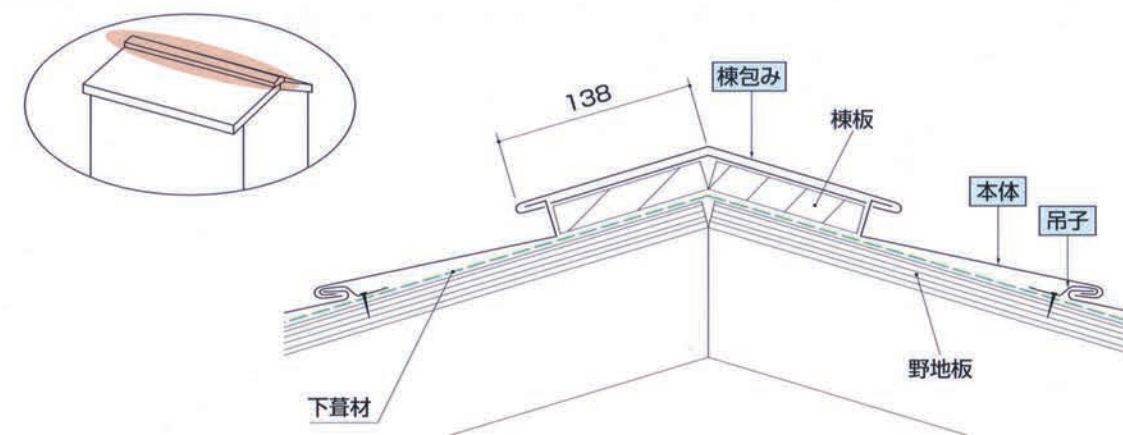


下り棟部(回し葺)

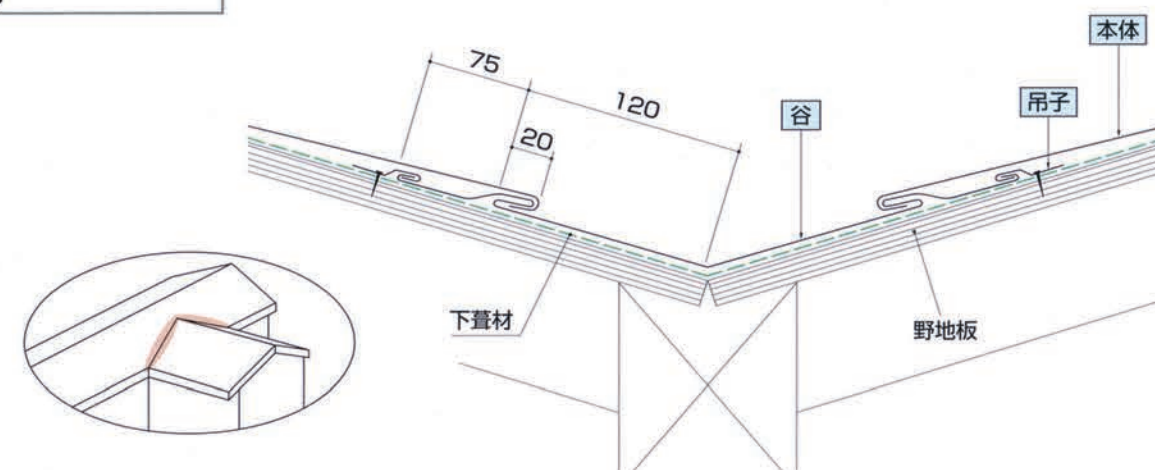


各部納まり(参考)

棟部



谷部



壁面取合い部

